

2018年2月23日

各位

不動産投資信託証券発行者名

 東京都千代田区永田町二丁目4番8号
 大和ハウスリート投資法人
 代表者名 執行役員 川西次郎

(コード番号: 8984)

資産運用会社名

 大和ハウス・アセットマネジメント株式会社
 代表者名 代表取締役社長 土田耕一
 問合せ先 取締役財務企画部長 塚本晴人

TEL. 03-3595-1265

DBJ Green Building 認証の取得に関するお知らせ

大和ハウスリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本投資法人が保有する6物件（DPL三郷、Dプロジェクト掛川、Dプロジェクト久喜Ⅱ、Dプロジェクト久喜Ⅴ、Dプロジェクト川越Ⅲ及びDプロジェクト浦安Ⅲ）について、DBJ Green Building 認証を本日付で取得しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記







1. DBJ Green Building 認証制度の概要

DBJ Green Building 認証とは、環境・社会への配慮がなされた不動産（Green Building）を支援するために、日本政策投資銀行（以下「DBJ」といいます。）が創設した認証制度で、対象物件の環境性能に加え、防災やコミュニティへの配慮等を含む様々なステークホルダーへの対応を含めた総合的な評価に基づき、社会・経済に求められる不動産を評価・認証するものです。

本認証制度の内容等については以下をご参照ください。

DBJ Green Building 認証に関するウェブサイト：<http://igb.jp/>

2. DBJ Green Building 認証における評価ランク

物件名称	DPL 三郷 Dプロジェクト掛川	Dプロジェクト久喜Ⅱ Dプロジェクト久喜Ⅴ Dプロジェクト川越Ⅲ	Dプロジェクト浦安Ⅲ
用途	物流施設	物流施設	物流施設
評価ランク	 DBJ Green Building 2017  国内トップクラスの卓越した 「環境・社会への配慮」 がなされたビル	 DBJ Green Building 2017  極めて優れた 「環境・社会への配慮」が なされたビル	 DBJ Green Building 2017  非常に優れた 「環境・社会への配慮」が なされたビル

DPL 三郷



DBJ Green Building
2017 

国内トップクラスの卓越した
「環境・社会への配慮」がなされたビル

Dプロジェクト掛川



DBJ Green Building
2017 

国内トップクラスの卓越した
「環境・社会への配慮」がなされたビル

Dプロジェクト久喜II



DBJ Green Building
2017 

極めて優れた
「環境・社会への配慮」がなされたビル

Dプロジェクト久喜V



DBJ Green Building
2017 

極めて優れた
「環境・社会への配慮」がなされたビル

Dプロジェクト川越Ⅲ



Dプロジェクト浦安Ⅲ



3. 認証において評価を受けた点

DPL 三郷

- :
- ・天井高や床荷重、柱スパン等について、ゆとりある設計とすることで最新の物流施設に相応しい汎用性を確保し、物流事業者の幅広いニーズに対応している点
 - ・ラウンジの設置やバリアフリー対応で、施設内で働く人々の従業員の利便性や快適性に配慮している点

Dプロジェクト掛川

- :
- ・庫内及び事務所の双方でLED照明を採用するほか、断熱性の高い外壁や屋根を採用することで優れた環境への取り組みを行っている点
 - ・柱スパンや庇、接車バース等について、ゆとりある設計とすることで最新の物流施設に相応しい汎用性を確保し、物流事業者の幅広いニーズに対応している点

Dプロジェクト久喜Ⅱ

- :
- ・太陽光発電システム、倉庫・事務所におけるLED照明の導入、断熱性の高い外壁や屋根の採用等、積極的に環境負荷の低減に取り組んでいる点
 - ・出入口の分散、構内待機スペースの確保等、周辺環境に配慮しているほか、省エネルギーの啓発を行い、入居者と共に環境に配慮した運営を行っている点

- Dプロジェクト久喜Ⅴ : ・庫内及び事務所の双方でLED照明を採用するほか、断熱性の高い外壁や屋根を採用することで優れた環境への取り組みを行っている点
・天井高や床荷重、柱スパン等について、ゆとりある設計とすることで最新の物流施設に相応しい汎用性を確保し、物流事業者の幅広いニーズに対応している点
- Dプロジェクト川越Ⅲ : ・屋上緑化や太陽光発電の設置等、優れた環境への取り組みを行っている点
・二方向に設置された接車バースがある等、汎用性に優れた設計で、物流事業者の作業効率性に配慮している点
- Dプロジェクト浦安Ⅲ : ・主要幹線道路や港湾施設からの近接性より、一般消費者向け物流施設や輸入物流に適しており、大型配送拠点として最適である点
・接車バース等の基本設計は汎用性に優れており、駐車場スペースや出入口の設置数により物流事業者の作業の効率化が図られている点

4. 今後の取り組み

本投資法人は、DBJ Green Building 認証を取得済みの5物件（Dプロジェクト町田、Dプロジェクト八王子、ロイヤルパークス豊洲、パシフィックロイヤルコートみなとみらい アーバンタワー及びアクロスモール新鎌ヶ谷）に加えて、今回の取得により同認証を取得した保有資産は11物件となりました。本投資法人は、環境・省エネルギーへの配慮及び地域社会への貢献等を中心としたサステナビリティに関する取り組みを今後も推進していきます。

以 上

- * 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- * 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.daiwahouse-reit.co.jp/>